

人事院契約監視委員会 第3回会議 議事概要

- 開催日
平成21年2月10日（火）
- 場 所
中央合同庁舎第5号館別館 第二特別会議室
- 人事院契約監視委員会（敬称略）
委員長 田辺国昭（東京大学大学院法学政治学研究科教授）
委 員 工藤裕子（中央大学法学部教授）
委 員 小林 覚（小林覚法律事務所弁護士）
- 会議概要
会計課長から平成20年度上期の審査対象契約案件135件の入札及び契約手続きについての運用状況等が報告され、委員会で（1）のとおり質疑がなされ了承された。
また、契約方式が随意契約、あるいは入札をしても応札が1者であった契約の中から、あらかじめ委員長が選考し各委員から審査対象とすることが了承された（2）の5件について、事務局から委員会に契約の内容及び随意契約等に至った事情を説明し、委員会で（3）のとおり質疑がなされ了承された。

（1）平成20年度上期の審査対象契約案件135件について

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none">・ 昨年度に比べて入札件数が増えたという報告があったが、結果として応札が1者となっている契約が多い。応札が1者の場合は、随意契約と比べて契約金額は下がっているのか。	<ul style="list-style-type: none">・ 随意契約であれば相対で契約金額の調整ができるが、入札となると金額が見えない。これまで随意契約であった業者が、入札となった場合に従前の金額に上乗せしてきたものが2件ほどある。従前の金額に納得できていなかったものと思われる。・ 応札が1者となっている契約が多いというご指摘ではあるが、昨年度随意契約だったものを今年度は入札にして、応札が1者でないものも当然ある。例えば国家公務員採用試験問題集等の梱包・発送作業の契約などがそうである。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画競争もかなりあるようだが、契約によって契約金額の予定価格に対する比率が100%のものもあり、80%や70%のものもあるが、どうしてこのような差が出てくるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画競争は、業務内容に対する評価と金額に対する評価を行っている。企画競争をするに当たり、ある程度の高額の目安を示す場合もある。契約したい業者は金額を抑えて企画競争に参加してくるので、結果的に契約金額の予定価格に対する比率が低くなっていると考えられる。
---	---

(2) 抽出契約案件

- ① 契約件名 : 中央合同庁舎第5号館別館 受変電設備、自家発電設備、中央監視設備及び電気設備機器保守点検委託 (一般競争入札)
 契約相手方 : 三菱ビルテクノサービス株式会社
 契約金額 : 4,882,500円
 契約締結日 : 平成20年4月1日
 担当部局 : 官房部局会計課

- ② 契約件名 : 人事院セキュリティ監視及び診断業務の委託 (一般競争入札)
 契約相手方 : エヌ・ティ・ティ・データ・カスタマサービス株式会社
 契約金額 : 8,305,920円
 契約締結日 : 平成20年4月1日
 担当部局 : 官房部局総務課広報情報室

- ③ 契約件名 : 「人事・給与等関係業務・システム最適化計画」に基づく人事・給与関係業務情報システムの設計・改修等のためのプロジェクト管理支援業務 (一般競争入札 (総合評価))
 契約相手方 : 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
 契約金額 : 181,965,000円
 契約締結日 : 平成20年7月11日
 担当部局 : 職員福祉局電子化推進室

- ④ 契約件名 : 人事院総合的文書管理システム運用保守 (随意契約)
 契約相手方 : 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
 契約金額 : 14,700,000円
 契約締結日 : 平成20年4月1日
 担当部局 : 官房部局総務課広報情報室

- ⑤ 契約件名 : 情報化統括責任者(CIO)補佐官業務 (企画競争)
 契約相手方 : 株式会社アイネス

契約金額 : 10,017,000円
 契約締結日 : 平成20年4月1日
 担当部局 : 職員福祉局電子化推進室

(3) 質疑内容

① 中央合同庁舎第5号館別館 受変電設備、自家発電設備、中央監視設備及び電気設備機器保守点検委託（一般競争入札）

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格に対する落札価格の落札率がかなり低くなっているがどういうことか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格は、既存の基準等を用いて算出しているが、東京都ということでもあり一番高い率で計算している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格は前年度と比べどれくらいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度は災害への取組として緊急時の復旧対応作業分を追加したため、100万円程度増加した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格調書の算出根拠で技術者が30名、50名、80名とあるが、実際にこれほどの人員が来るのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際には一度に20数名が来ている。自家発電の点検のグループや装置の点検グループなどいくつかのグループに分かれて点検するため、かなりの人数になる。総合点検と普通点検を合わせた人数となっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置されている電気装置のほとんどが三菱製であり、落札者は三菱系の業者ということだが、入札説明会に参加し、入札を辞退した2者は三菱系以外の企業か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ そのとおり。2者とも三菱系以外の中小企業であった。

② 人事院セキュリティ監視及び診断業務の委託（一般競争入札）

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託内容はセキュリティ監視と診断ということだが、実際に技術者が人事院に来て行うのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ セキュリティ監視は毎日遠隔で行っており、月に一度、解析結果の報告のため人事院に来てもらっている。また、

	年3回の診断については毎回来てもらっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格の算出に当たって、これまで契約している業者から見積りを取ったということはあまり好ましくない。契約している業者をはずすことは難しいのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格を立てる際に、業者の見積りを取らずに人事院独自で積算することは難しい。複数者に見積りを依頼しているが協力いただけないのが現状である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託業務の見積りを取ることで自體を委託するのはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見積りを取るために、また別の経費がかかってしまうので難しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ このような予定価格の設定の仕方だと、ある意味、予定価格が分かってしまうのではないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業者に対しては、見積りが複数者から取れたかどうかは公表していないので、予定価格が分かることはなく秘密は守られている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 再委託の禁止については契約金額の何パーセント等、規定はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 厳密な規定は設けていないが、目安としては半分程度で運用している。その部分についてはできるだけ早い時期に運用を取り決めたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 再委託の禁止については、全省庁統一の取り決めはないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総務省の行政評価・監視の際、議論したが、現在、一般競争入札については明確な統一基準がない状況である。

③ 「人事・給与等関係業務・システム最適化計画」に基づく人事・給与関係業務情報システムの設計・改修等のためのプロジェクト管理支援業務（一般競争入札（総合評価））

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札説明会には5者が参加したということだが、すべてベンダー系の企業か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ベンダー系の企業とマネジメント中心の企業の両方が参加している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕様書の意見招請では17件の問い合わせがあったということだが、実際は何社から問い合わせが 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札説明会に参加したのは5者だったが、5者全てから問い合わせがあったわけではない。意見招請の問い合わせ

あったのか。また、問い合わせをした企業と入札説明会に参加した企業の関係はどうなっているか。	せをしなかった企業も入札説明会に参加している。
・ 総合評価はどのような形で行っているのか。	・ 評価は職員福祉局電子化推進室職員でシステム内容を理解している者により行われており、会計課職員も手続きに関与している。
・ プロジェクト管理支援業務を行った業者は、その後の運用は受注できないのか。	・ 業務・システム最適化指針により受託制限を受けるため、運用はできない。できるもの、できないものについては仕様書P.22に一覧で示している。

④ 人事院総合的文書管理システム運用保守（随意契約）

意見・質問	回答
・ システムの開発と保守を分けて契約するのは難しいのか。	・ 一つの機能のみを有するシステムの保守点検という形であれば入札による業者の入れ替えは難しい話ではないと思うが、本件は、当初開発時に一般競争入札により（株）エヌ・ティ・ティ・データが落札し、同社のソフトウェア製品をベースにカスタマイズを行いシステム開発を行ったものである。当該システムのバージョンアップに際しては、こちらからの要望を取り入れてもらうことが多々あることなどから、同システム全体を熟知している業者以外では、安定的運用と障害時の迅速な対応を行うことが難しい。
・ 予定価格の算出にあたっては（株）エヌ・ティ・ティ・データ以外からの見積りは取っていないのか。	・ 開発の経緯から、それ以外に積算の方法は難しい。

⑤ 情報化統括責任者(CIO)補佐官業務（企画競争）

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> 本件は、企画競争を行い、応募が1者となっているが、説明会には複数者が参加しているのか。また、昨年度から契約業者が変更しているとのことだが、その企業は説明会には来ていないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度に契約していた企業も説明会には来ていた。しかしながら、CIO補佐官を担当していた職員が今年度は業務上の都合で来られないこと等から、その企業からは応募がなかった。
<ul style="list-style-type: none"> CIO補佐官は企業に対して委託しているということだが、担当の人が替わってしまった時には、また別の人が来るのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 原則的には来ていただく人は固定している形にはなっているが、不可避的な用件で来られなくなった場合は、他の代替の方を出してもらうことになる。
<ul style="list-style-type: none"> 他省庁も同じか。 	<ul style="list-style-type: none"> CIO補佐官の契約形態は非常に多様である。企業と契約を結ぶ場合もあれば、個人と非常勤職員として契約を結んでいるものまである。
<ul style="list-style-type: none"> 非常勤職員との契約という形は考えなかったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 非常勤職員として契約を結んだ場合、その個人に何かがあった場合の対応に困る。また、非常勤職員と契約する場合は評価が難しい。
<ul style="list-style-type: none"> 予定価格の積算をする時には、業務運営の単価の中にバックオフィス分という契約が入っているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業のマネージャークラスやコンサルタントクラスの方にお問い合わせするという料金設定を念頭に考えている。

- 委員会からの意見具申及び勧告
意見具申及び勧告はなかった。